

一般国道42号「紀宝熊野道路」、

「新宮道路」の新規事業化が決定



一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路に係る新規事業採択時評価資料より抜粋

凡 例	
.....	対象区間
○○○	調査中区間
.....	高速道路
.....	一般国道
.....	主要地方道
.....	一般県道
.....	橋梁構造
.....	トンネル構造
◎	市役所
○	町役場
●	主要渋滞箇所
★	事故危険区間
交通量/日	交通量 (H27年度全国道路街路情勢調査)
⊗	H26.10.6台風18号による通行止め箇所
⊗	H30.9.30台風24号による通行止め箇所
■	紀伊半島大水害(H23)による浸水域
■	津波浸水区域※

※出典：三重県 三重県HP H26.3発表
和歌山県 防災わかやま H25.3発表

- 期待される効果
- ネットワーク強化による災害時の支援
- 津波が発生した場合においても機能する高速道路ネットワークが確保され、孤立リスクが解消します。
- 救急医療活動の支援
- 各医療機関、病院間の搬送時間が短くなり、適切な高度医療機関への救急搬送が可能となります。
- 地域産業の支援
- 特産品などの輸送時間の短縮が図られ、輸送コストが削減するとともに、輸送時の揺れによる荷痛みの減少が期待されます。
- 観光振興の支援
- 和歌山・三重を結ぶ広域周遊観光ルートが形成されることによる、観光客のさらなる誘客が期待されます。

国土交通省は3月29日、「平成31年度道路関係予算配分概要」を発表し、新規事業採択時評価手続きが進められていた一般国道42号「紀宝熊野道路」を、平成31年度新規事業化箇所として公表しました。

あわせて、和歌山県内の一般国道42号「新宮道路」も新規事業化箇所として公表され、紀伊半島を一周する高速道路となる紀勢線の全線が事業化されました。

一般国道42号紀宝熊野道路

【事業区間】三重県熊野市久生屋町～南牟婁郡紀宝町神内

【延長】15・6km

【全体事業費】約850億円

【H31年度配分額】1億円

一般国道42号新宮道路

【事業区間】和歌山県新宮市あけぼの～新宮市三輪崎

【延長】4・8km

【全体事業費】約300億円

【H31年度配分額】1億円



一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）新宮道路に係る新規事業採択時評価資料より抜粋

一般国道42号紀宝熊野道路、新宮道路の新規事業化に寄せて（町長コメント）

一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）紀宝熊野道路、新宮道路について、3月29日に国土交通省より、新規事業化が発表されました。

紀宝町では、熊野市、御浜町、新宮市、田辺市、那智勝浦町、北山村の7市町村で「近畿自動車道紀勢線（熊野市～新宮市間）建設促進期成同盟会」を組織し、近畿自動車道紀勢線の全線事業化、早期整備を強く要望して参りました。

そのような中、今回の新規事業化により近畿自動車道紀勢線全線が事業化されたことは、平成29年度の新宮紀宝道路工事着手に続き、早期整備に向けて大きく前進したこととなり、誠に喜ばしい限りです。

今回の事業化に際し、御尽力頂きました国、三重・和歌山両県、関係国会議員の皆様衷心よりお礼申し上げます。

当地域では、高速道路の延伸を踏まえ、各市町村において交流拠点整備、また企業においても設備投資が行われており、紀宝熊野道路、新宮道路が1日も早く供用されることを強く期待し、引き続き、国や県、関係各位と緊密に連携し、円滑な事業進捗を図ることができるよう全力で取り組んで参ります。

紀宝町長 西田 健